

新しい年を迎えて、あつという間に三月になってしまいました。花の便りもちろはらと……今年もよい年でありますよう、皆様のご健康とご多幸をお祈りしております。

今回の会報のメインは、年末の宿題にしておりました「俳句と川柳」です。ピアノとは全く関係ない宿題ですが、いつもと違うことをするのもいいことだと思います。中には得意な方もおられたかも知れません。人の心の奥深く、チラツと覗けたような、それぞれが、何とも微笑ましい。無記名でしたので、気楽にご提出いただけたと思います。こんなにたくさん、ほんとうに有難うございました。私のも混ざっています……さて、どれでしょう？

その前に、昨年の発表会の様子と、今年の一月と二月に入会して下さいました方々をご紹介します。

新入会者 染川さんと宮地さんです。

お二人ともピアノ経験者ですので、次の発表会にはご参加いただけるかと期待しております。

第25回発表会

2016年12月2日（金）星誕音楽堂

第25回の記念発表会に相応しく、ハンドベルや・朗読・連弾と打楽器・サクソ・歌など趣向をこらして、全員がアンサンブルに取り組むプログラム構成で、クリスマスを前に楽しい発表会となりました。



第24回発表会

2016年6月3日（金）星誕音楽堂

藤田祐三さんと伊藤恵美子さんによる初めての“朗読とピアノ”のコラボレーションがありました。とっても良かったですね。新しいことに挑戦するには、一歩踏み出さなければなりません、お二人に感謝です！



日頃の思いを俳句と川柳に

- ◆ お正月 競って弾く孫ら 成長みる
- ◆ ピアノ弾く 至福の時間 我にあり
- ◆ 連弾の ピアノで紡ぐ トリドシに
- ◆ 奏でたい 想い照れずに ミスらずに
- ◆ 家ならば もっと上手に 弾けるのに
- ◆ まだ出せる 真剣勝負の 師走の音
- ◆ 我がピアノ 何年経っても 一年生
- ◆ メロディを 君のこころへ 届けよう
- ◆ 家で〇 リハは ほぼほぼ 本番×
- ◆ けいこごと しりに火がつく 鏡開き
- ◆ 先生の 前で実力 出し惜しみ
- ◆ 家に来て いつもの上手さ 聴いてよね
- ◆ 初詣 賽銭 小銭 願いだ

- ◆ ことしこそ 思いつづけるとしのあけ
- ◆ この年も 幸せ感じて 初詣で
- ◆ 氏名覆う シールを絵馬に 神迷う
- ◆ お正月 次はお盆で また正月
- ◆ 忘備メモ 出かけに着換え メモ忘れ
- ◆ 幼き日 映す門出の 背に祈る
- ◆ 半か丁 出たとこ勝負の わが人生
- ◆ ほめ言葉 否定しながら ニンマリと
- ◆ 昼ボツチ チンをしてねと 妻ランチ
- ◆ ことは 寿ぎに 幼き頃の 姿重ねん
- ◆ 図書館で いやしの光 青い窓
- ◆ 道端に のんびり座る 老女たち
- ◆ つくばいの めだかに初雪 初氷

- ◆ いたしません 大門未知子になるが夢
- ◆ 意味不明 妻と女中の 違いなに？
- ◆ どちら分け 知るか薄髪にうすげ 聞いてくれ
- ◆ トランプよ 油断めさるな 今だけよ
- ◆ 人生は 一方通行 振り向かず
- ◆ 車椅子 頑張れと言う 聞きあきた
- ◆ 晴れ姿 二人の背中に 祈る春
- ◆ 今日からは 妻・母・卒業 フリーランス
- ◆ 人知らず 波乱万丈 わが人生
- ◆ ご飯まだ？ たまには自分で作りなさい！
- ◆ 毒舌と 指摘されても 自負がある
- ◆ 突然の 主婦廃業宣言 夫驚く（字余り）
- ◆ 久しぶり 友と出会って 我を知る

誰でも思っていることはよく似てますね。同感！そうそうその通り！と思つてしまいました。ちよつと吐き出していただき、ストレス解消になったなら大成功！二月逃げる・三月去ると、あつという間に四月。発表会が気になりますが、日頃の練習の「弾き合い会」と考え、普段通り演奏できますように。是非積極的に会の中で相手を見つけて、初見で弾ける程度の簡単な連弾など楽しんで下さい。来年の会報も、俳句と川柳どうでしょうか？一年間腕を磨いていただいて…笑